



【記事掲載】吉岡川浄化へEM菌

山陽新聞 7 月 19 日付倉敷・総社版紙面に、吉岡川（倉敷川支流）の浄化を EM で実施している記事が掲載されました。『倉敷川の支流・吉岡川の水質を改善しようと、倉敷市粒江地区の住民らでつくる粒江コミュニティ協議会は 17 日、水質浄化に効果があるとされる EM 菌（有用微生物群）入り団子を吉岡川へ投入した。』

倉敷・粒江住民ら 団子 3000 個投入

EM菌を活用した環境改善に取り組むNPO法人地球環境共生ネットワーク岡山支部が、4月から準備を始めた。同協議会や粒江小学校、同小5年生と協力し、初めて実しながら種松山の赤土

倉敷川の支流・吉岡川の水質を改善しようと、倉敷市粒江地区の住民らでつくる粒江コミュニティ協議会は17日、

水質浄化に効果があるとされるEM菌（有用微生物群）入り団子を吉岡川へ投入した。



吉岡川にEM菌入り団子を投げ入れる参加者



吉岡川浄化へEM菌

この日は、同協議会メンバーや児童ら約150人が集まり、手作りのEM菌入り団子を吉岡川へ次々と投げ入れた。同小5年中村未来さん(11)は「環境について考える機会になった。きれいな吉岡川になるよう継続していきたい」と話した。

同協議会は来年も同様の活動をする計画。協議会を構成する団体の一つ、市環境衛生協

家族に「ラブレッター」

総社市、秦小で 非行防止教室 思いやり育む

総社市秦、秦小学校 同署の山本直希生活で18日、総社署による非行防止教室が開かれ、児童らが家族宛に宛てた「ラブレッター」をつづった。思いやりを育み非行防止の心を育む非行防止につなげるのが狙い。

高年齢者に電話がかかり、現金をだまし取るうとする詐欺被害が多発していることから「おかしい」と思ったら一度電話を面談や祖父母に宛てた手紙をしたためる

議会粒江支部の中村俊明支部長(68)は「子どもたちにきれいな環境を残せるよう、倉敷市全域に活動が広がってほしい」と話している。

同NPO法人によるEM菌を使った河川の水質改善は倉敷市天城地区などでも行われている。(中原由華)

倉敷市HPに動画

【Information】善循環の輪の集い開催のお知らせ

- | | | |
|----------------|----|---------------------------------------|
| 北海道の集い in さっぽろ | 日時 | 10月28日(土) 12:30-17:45 |
| | 会場 | 新さっぽろアーキシティホテル(札幌市厚別区中央2-5-6-2) |
| 宮崎の集い | 日時 | 11月19日(日) 12:30-17:00 |
| | 会場 | 宮崎市佐土原総合文化センター大ホール(宮崎市佐土原町下田島20527-4) |
| 三重の集い in 津 | 日時 | 12月9日(土) 12:30-16:00 |
| | 会場 | アストホール(三重県津市羽所町700 アスト津4階) |